

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センターたんぽぽ		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	児発 56名 放デイ 98名	(回答者数) 児発 29名 放デイ 32名
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2025年 12月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	児発 11名 放デイ 9名	(回答者数) 児発 8名 放デイ 9名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・言語聴覚士、理学療法士、心理士等、専門職からの評価や支援	・集団療育で個々の個性や発達段階を見極めながら、適切な時期に必要な専門職による支援に繋げ、支援の幅を広げている。	・安定したサービス提供をする為の人材確保と育成。
2	・こどもの状況に応じた、多角的な視点での助言	・毎日の情報共有に加え、専門職からの助言を取り入れながら支援方法や課題の整理を行っている。 ・活動時の様子の引継ぎや家庭・園での様子の聞き取りを密に行い、こどもの状況に応じた支援の提案や助言を行っている。	・外部研修への参加を継続する。 ・こどもの状況や家庭からの聞き取り内容について、毎日の情報共有を継続する。 ・必要に応じて、学校・園や他事業所との情報共有を行う。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・立地条件により、利用者・来所者が限定的	・公共交通機関がバスのみで、自家用車での送迎が必須。 ・主要地域から距離があり、通所に時間がかかる。 ・住宅地域ではない為、自治会等の連携が取りにくい。 ・多くの地域と連携する上での、調整やバランスが難しい。	・専門性や特色ある支援を充実させていく。 ・隣接する施設や学校行事等を把握し、積極的に参加する。主催のイベント等を増やす。 ・地域行政との連携については、必要に応じて法人として調整する。
2	・送迎対応が可能な地域が限定的	・利用児の居住がが広範囲に及び、学校ごとの利用児童数もばらつきがある。 ・各市町村の住宅地域まで距離があり、送迎対応のための体制が不十分。	・利用者(放デイのみ)の動向に合わせて、年度ごとの見直しをする。 ・体制を整えるための人員確保や業務調整を行う。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援センターたんぽぽ

公表日 2026年 2月 17日

利用児童数

98名

回収数

33件

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	31	1	0	0	・活動時の様子を見たことがないので (※回答なし 1名)	今後も維持に努め、改善が必要であれば 対応する。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	29	2	0	1	(※回答なし 1名)	今後も維持に努め、改善が必要であれば 対応する。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	31	0	0	1	(※回答なし 1名)	今後も維持に努め、改善が必要であれば 対応する。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	31	1	0	1		今後も維持に努め、改善が必要であれば 対応する。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	31	0	0	2		今後も維持に努め、改善が必要であれば 対応する。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	31	1	0	1		今後も維持に努め、改善が必要であれば 対応する。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	30	1	0	1	(※回答なし 1名)	今後も維持に努め、改善が必要であれば 対応する。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	30	2	0	0	(※回答なし 1名)	今後も維持に努め、改善が必要であれば 対応する。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	30	1	0	2		今後も維持に努め、改善が必要であれば 対応する。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	30	2	0	0	・あきごないように工夫して下さっている と思います。 (※回答なし 1名)	今後も維持に努め、改善が必要であれば 対応する。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11	3	8	10	・個別療育のため機会がないです。 ・子どもに聞く分にはないとのこと。時 間帯的に難しいのかな。 (※回答なし 1名)	法人内の他事業所の利用者同士の交流は 行っている。 地域交流については検討していく。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	30	2	0	0	(※回答なし 1名)	契約時に説明を行っている。 今後も継続する。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	30	2	0	1	・定期的に説明して下さります。	計画更新時に説明を行っている。 今後も継続する。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	4	3	13	・個別療育のため機会がないです。 (※回答なし 1名)	保護者や従事者が参加できる研修会を開 催した。ペアレント・トレーニングにつ いては今後検討していく。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	31	2	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば 対応する。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25	6	0	1	(※回答なし 1名)	引継ぎ時に必要に応じて助言を行って いる。要望があれば面談の対応も行って いく。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30	3	0	0	・あたたかく見守って下さっています。	今後も維持に努め、改善が必要であれば 対応する。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	2	8	16	・兄弟も一緒に参加できるプログラムが あったらいいと思います。 (※回答なし 1名)	保護者会の開催はできなかった。 家族やきょうだいが参加できるプログラ ムについて、今後検討していく。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23	3	0	5	(※回答なし 2名)	要望があれば対応しているが、周知が足りていない。今後、より広く周知していく。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	29	3	0	0	(※回答なし 1名)	今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	24	0	0	6	・ホームページ等で確認出来ます。 (※回答なし 3名)	ホームページや月ごとのお便りで発信している。今後も継続していく。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	30	1	0	1	(※回答なし 1名)	今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	5	0	8	(※回答なし 2名)	訓練は行っているが、周知が足りていない。マニュアル等も含め、今後より周知していく。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	3	1	13	・個別療育のため分らないです。 (※回答なし 3名)	訓練は行っているが、周知が足りていない。今後より周知していく。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25	4	0	2	(※回答なし 2名)	今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21	2	0	8	・ケガをしたことがないので（タンポポさんで） ・先生との関係も良好で安心して通っています。 (※回答なし 2名)	今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	32	0	0	0	・いつも話を聞いてくださって子どもは嬉しいようです。聞いてもらえる安心感があり会話を楽しんでいます。（先生たちとの） (※回答なし 1名)	今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	31	1	0	0	(※回答なし 1名)	今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	29	事業所の支援に満足していますか。	31	1	0	0	・今後もよろしく願います。 ・ありがとうございます。 (※回答なし 1名)	今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援センターたんぽぽ					公表日	2026年 2月 17日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	十分なスペースを確保している。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	9	0	職員数は適切に配置している。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0	毎日、清掃・消毒を行っている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0	個別の訓練室を設けている。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9	0			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	1	職員会議がない	必要に応じてミーティングは行っているが、職員全体の会議は無い。今後検討していく。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9	0	第三者評価を受け、都度業務改善に努めている。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	外部研修を受講した。 当事業所が主催し、研修会を行った。		
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0	ホームページにて公表している。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	0			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	こどもに関わる職員全員で会議を行い、現状や目標を確認しながら支援計画を作成している。	こどもの最善の利益の一方で、労働者としての職員の時間的制約への考慮も必要だと思う。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	0			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	職員で話し合いながらプログラムの立案を行っている。	(※回答なし1件)	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	季節に合わせた活動や外出等、様々なプログラムを実施している。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	支援計画の中に個別活動の欄を設置していただき、1枚にまとめていただいている方もおられる。	今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	支援開始前のミーティングは必ず実施し、利用児の支援内容の確認を行っている。	(※回答なし1件)
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	9	0	関係職員間で個別活動時の様子を共有している。	今後も支援終了後のミーティングは必ず実施し、支援内容や目標達成度の確認を行っていく。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	個別活動を実施する職員の備忘録として特記事項に記入している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	定期的にモニタリングを行い、計画の見直しを行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	9	0		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	9	0			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0	要請に応じて参加している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	1		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8	1		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	2		今年度はサービスを移行する利用児がいなかった。必要に応じて対応する。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	2	学童への訪問支援を行った。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	3		法人内の他事業所の利用者同士の交流は行っているが、地域交流については検討していく。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	7	2	要請に応じて参加している。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	3		ペアレント・トレーニングの実施はできなかった。今後検討していく。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	契約時、保護者に説明している。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9	0	計画の更新時に支援内容や目標について説明し、保護者の同意を得ている。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	保護者からの相談に適宜応じている。必要に応じて、個別に面談対応も行っている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	5	4		保護者会や家族の交流会は開催できなかった。今後検討していく。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	苦情については職員間で共有し、対応や改善策を検討している。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	毎月、お便りやホームページにて活動の様子や行事予定等を発信している。	個人情報の取り扱いに留意しながら、今後も発信していく。 (※回答なし1件)
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	2		地域住民を招いての取り組みは少なかった。今後検討していく。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0	火災、地震を想定した訓練を行った。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	0	事前に保護者に聞き取り、必要に応じて対応している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	1	アレルギーのあるこどもについては医師の指示書に沿って対応している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	1		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	ヒヤリハットについて職員間で情報共有し、対応を検討し再発防止に努めている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	2	虐待防止研修を行っている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	0			

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センターたんぽぽ		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 10日		～ 2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 3名
○従業者評価実施期間	2025年 12月 10日		～ 2025年 12月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○訪問先施設評価実施期間	2026年 1月 10日		～ 2026年 2月 10日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	8件	(回答数) 6件
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多職種が連携し、多角的な視点での助言・支援が可能。	保護者や相談支援事業所と連携し、意向に応じて専門職が訪問する場合もある。 訪問後も学校・施設での様子の聞き取りを行い、必要に応じて保護者に助言している。	学校・施設と密に連絡を取り、定期的な訪問支援に繋げる。
2	経験豊富な職員が訪問している。	学校・施設での様子を見学し、情報共有しながら支援について話し合い、保護者にフィードバックしている。 訪問先の学校・施設の状況も考慮しながら、支援の方法と方向性を共有している。	経験豊富な訪問支援員に経験の浅い職員が同伴し、職員全体のスキルアップに繋げる。

	事業所の弱み(※) と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問が不定期で、継続的な利用が少ない。	訪問が可能な日に限りがあり、訪問先の学校・施設との日程調節の難しさがある。	訪問専従職員の配置の検討。 あらかじめ定期訪問の日を定め、学校・施設との連携をより密にしていく。
2	訪問支援の利用児が少ない。	訪問支援の内容が周知されておらず、保護者からの依頼に繋がっていない。	学校・施設と保護者に向けて、訪問支援のサービス内容について詳細に説明する。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援センターたんぽぽ
------	----------------

公表日 2026年 2月 17日

利用児童数 11名

回収数 3件

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	2	0	0	1		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	2	0	0	1		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2	0	0	1		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
保 護 者 へ の 説 明 等	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1	0	0	2		保護者や従事者が参加できる研修会を開催した。ペアレント・トレーニングについては今後検討していく。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2	1	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2	1	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
非 常	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	23 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	2	0	0	1		ホームページで発信しているが、今後周知に努める。

時 等 の 対 応	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	1	0	0	2		訪問先との連携をより深めていく。
満 足 度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1	0	0	2		今後、周知に努める。
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていますか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。
	28	事業所の支援に満足していますか。	3	0	0	0		今後も維持に努め、改善が必要であれば対応する。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				2026年 2月 17日		
児童発達支援センターたんぼぼ		利用児童数		11名		回収数 6件		
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	6	0	0	・具体的に話していただけるので、支援に大変役立っています。 ・言語療法での取り組みについて書面にまとめていただいていたので、短い時間でも共通理解できたと思います。	今後も具体的で分かりやすい助言・説明を行っていく。		
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	6	0	0	・学校では思いつかないような刺激の仕方を教えてもらい、参考になりました。	今後も支援員の知識・スキル向上に努めていく。		
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	6	0	0	・児童の実態に応じて、適切なアドバイスをいただいています。	訪問時だけでなく、平時の情報交換にも対応していく。		
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	1	0	・情報交換をすることで、学校でのよりよい支援につながっています。 ・今後の課題などが共通理解できたので、後期の個別の指導計画に生かしました。 ・色々な方法を教えていただけたので学校でも試行錯誤しながら実践してみることができました。 ・たんぼぼでの様子も知れたことで、より児童の理解の深まりにつながった。 ・アドバイス通り様子を見ながら声かけをしているがなかなか身につくところがある。	継続的に園や学校と情報交換を行い、児童の現状に合った助言や支援を行っていく。		
5	事業所からの支援に満足していますか。	6	0	0		訪問支援を利用する児童や学校が少ないため、支援内容等の周知に努める。		
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応				
<ul style="list-style-type: none"> ・4月で不安なことが多かったのですが、児童の食事面で気をつけておくことを丁寧に教えていただき、とても良い時間でした。 ・今後も連携を深め、よりよい支援につなげていきたいです。 ・学校までご足労いただき、ありがとうございました。 ・年1回の訪問でもたくさん教えていただけるので大変参考になりますが、可能であれば2～3回あるともっと色んなことが知れて、取り組めるかと思っています。 ・こちらからも見学に行かせてもらいたいと思っています。 ・言語療法によって言語面での成長が見られ、言葉で思いを伝えてくれることが増え、本人の要求が分かりやすくなっています。集団の中で、友達存在を意識してくれるようになり、同じようにしてみようとする姿が増えました。 ・支援や日ごろの児童の様子に対するたんぼぼさんの意見を聞くことができてよかったです。 				<ul style="list-style-type: none"> ・継続的に訪問し、学校や園と児童の現状に合った支援・助言を行う。 ・就学や進級、進学に合わせ、必要に応じて前もって情報共有を行う。 ・訪問だけでなく見学の受け入れも活発に行い、療育での取り組みや児童の様子・課題の共有を図る。 				

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援センターたんぽぽ				公表日	2026年 2月 17日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・体制・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	7	1	教具教材は使用しない。	支援内容に合わせて教具教材の使用も検討する。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	1		利用希望数に応じて職員数の見直しを行う。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0			
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	0			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0			
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	8	0			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	7	1			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	1			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	7	1			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	1			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	記録で報告している。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	8	0			
関係	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	8	0			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	保護者には行えている。		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	(※回答なし1件)	学校・施設だけでなく、地域の関係機関との情報共有や連携を図っていく。	

係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	全てではない。	就学移行時には必要に応じて就学前への情報提供を行っている。より支援内容を周知していく。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7	1		今後も外部研修への参加を行う。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	6	2	自分が行っていない。	協議会への参加はしているが、一部職員に限られている。協議内容等、より周知していく。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	2		保護者や従事者が参加できる研修会を開催した。ペアレント・トレーニングについては今後検討していく。
保 護 者 等 へ の 説 明 等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0		契約時に説明している。今後も継続する。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	8	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	7	1		計画の更新時に説明している。今後も継続する。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	8	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	4	4		保護者会の開催はできなかった。家族やきょうだい参加できるプログラムについて、今後検討していく。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	1	訪問に関しての報告はできていない。	ホームページで発信しているが、訪問についての情報発信は行っていない。今後検討していく。
35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0			
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0			
訪 問 先 施 設 へ の 説 明 等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	8	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	8	0	報告書作成。	面談や電話でのフィードバックを行っている。今後検討していく。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	8	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	8	0		
非 常 時 等 の	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	1		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0		

対応	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	1		虐待防止研修の受講を継続する。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0		